
本市の現状について

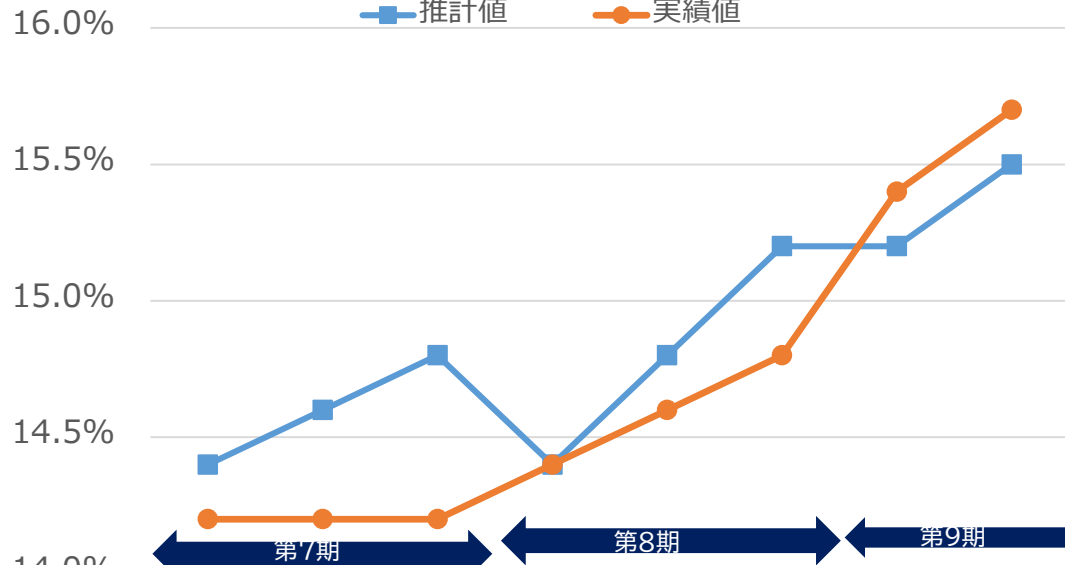
令和7年度第9期行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会 評価・検証部会
令和7年12月26日（金）資料

要介護認定率の状況

要介護認定率は、**第8期計画までは推計値より、低い率で推移**しているが、第9期は推計値より高値で推移している。年度比較における後期高齢者人口及び要介護認定者数の伸び率の推移は、令和6年度及び令和7年度でほぼ同様である。

・要介護認定率推計値・実績値

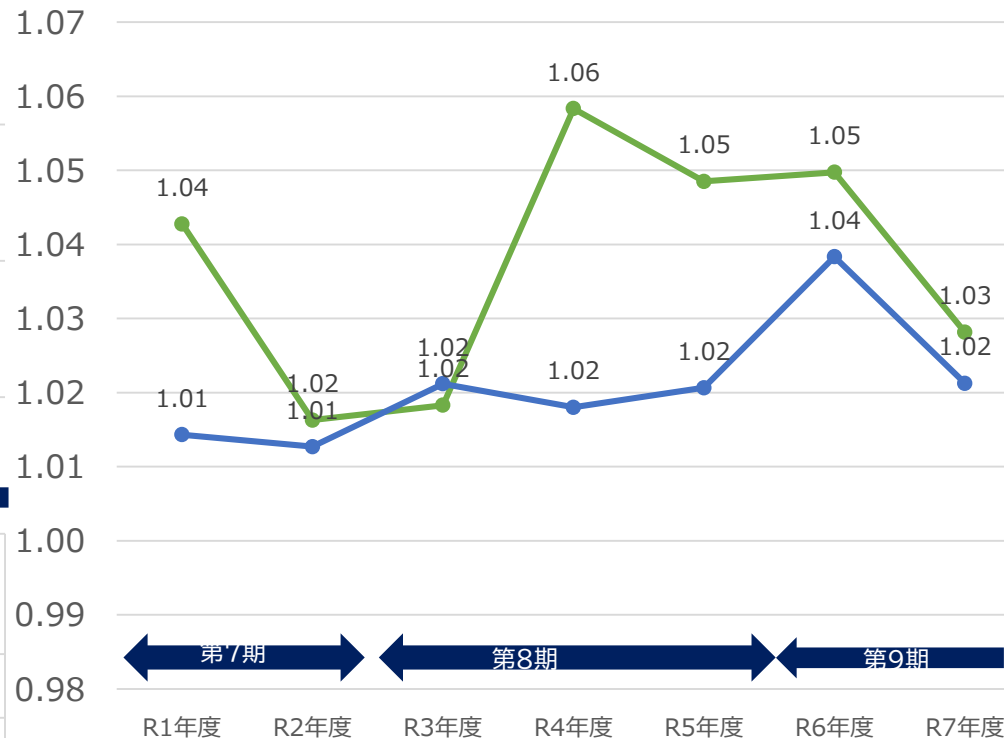
■ 推計値 ● 実績値



	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
推計値	14.4%	14.6%	14.8%	14.4%	14.8%	15.2%	15.2%	15.5%
実績値	14.2%	14.2%	14.2%	14.4%	14.6%	14.8%	15.4%	15.7%

後期高齢者人口・要介護認定者数の伸び率（前年度比）

● 後期高齢者人口 ● 要介護認定者数



推計値は各期の行田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画より、実績値は厚生労働省「地域包括ケア「見える化システム」」より伸び率は、厚生労働省「地域包括ケア「見える化システム」」の実績値から算出

(平成30年度～令和5年度は年度末時点、令和6年度は8月末時点)

新規要支援・要介護認定者の年齢階級別分布

令和5年度から令和6年度にかけ、本市は65歳-69歳の新規要支援・要介護認定者の比率が高かった。
また、過去3年間の85歳以上の比率も高い状況である。

%

	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	全国	埼玉県	行田市	全国	埼玉県	行田市	全国	埼玉県	行田市
65-69歳	5.4	5.5	4.9	5.3	5.3	5.6	5.2	5.1	6.3
70-74歳	12.1	12.8	11.9	11.4	11.7	12.9	10.5	10.7	9.5
75-79歳	18.3	20.2	19.5	18.8	20.5	18.6	19.3	20.4	19.9
80-84歳	26.6	28.6	27.6	27.1	29.4	27.6	28.1	30.3	28.3
85-89歳	24.2	22.7	23.4	24.0	22.9	23.5	23.7	23.3	23.6
90歳以上	13.3	10.1	12.6	13.4	10.3	11.8	13.2	10.3	12.5

新規要支援・要介護認定者の平均年齢

新規要支援・要介護認定者の平均年齢は、全国とほぼ同様である。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全国	81.7	81.7	81.8
埼玉県	81.1	81.2	81.4
行田市	81.6	81.4	81.7

要介護認定率の状況

本市は、全国、埼玉県と比較し、合計認定率、重度認定率、軽度認定率も低い状況となっている。しかし、要介護2以上の中重度者の割合が、年々高くなってきている。

※飯能市は類似市

令和7年6月末時点 合計認定率 比較

	全国	埼玉県	行田市	飯能市
合計認定率	20.0	18.2	15.7	16.5

令和7年6月末時点 認定率（要介護度別） 比較

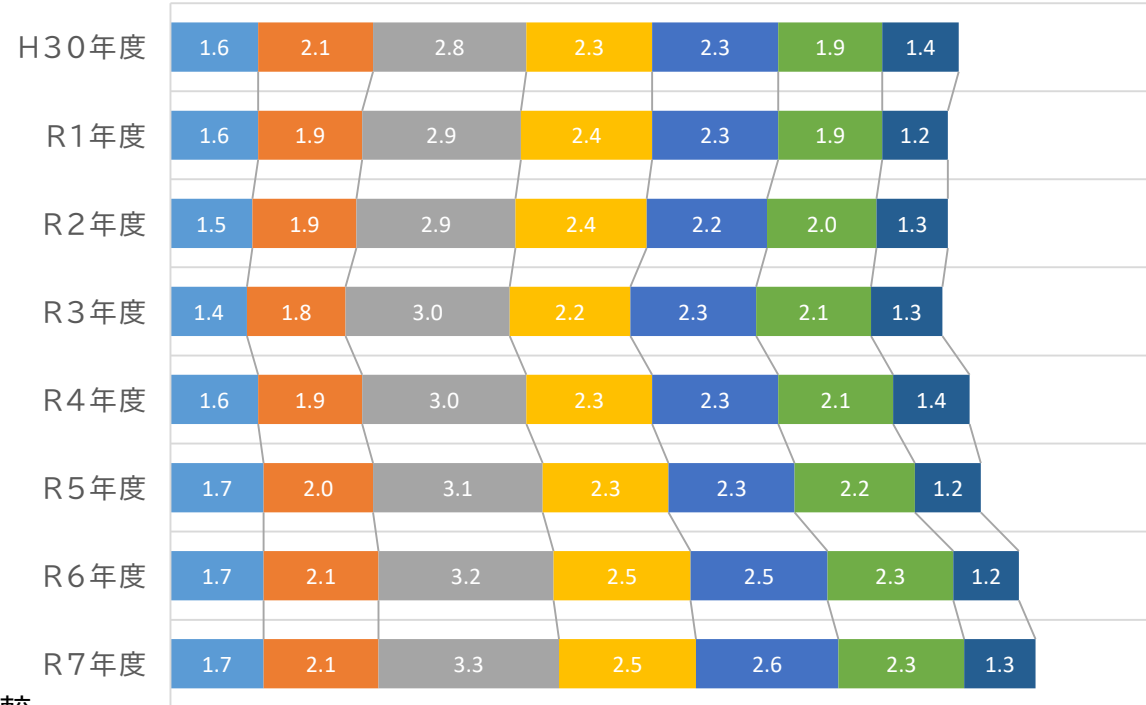
	全国	埼玉県	行田市	飯能市
要支援1	3.0	2.4	1.7	2.3
要支援2	2.8	2.3	2.1	2.1
要介護1	4.1	4.2	3.3	4.4
要介護2	3.3	3.1	2.5	2.5
要介護3	2.6	2.5	2.6	2.1
要介護4	2.5	2.3	2.3	2.2
要介護5	1.6	1.4	1.3	1.0

令和6年3月末時点 調整認定済み重度・軽度認定率比較

	全国	埼玉県	行田市	飯能市
調整済み重度認定率	6.6	6.6	6.7	5.9
調整済み軽度認定率	13.2	12.5	10.4	12.1

※「調整済み 認定率」とは、認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率。

認定率（要介護度別）



■要支援1 ■要支援2 ■要介護1 ■要介護2 ■要介護3 ■要介護4 ■要介護5 率

(H30年度～R6年度は年度末時点、R7年度は6月末時点)

厚生労働省「地域包括ケア「見える化システム」」より

本市の状況と介護サービスの現状

高齢者人口の割合（高齢化率）

<埼玉県及び近隣等>

	埼玉県	行田市	加須市	羽生市	鴻巣市	飯能市
令和7年	27.8%	34.7%	32.5%	33.5%	32.1%	33.4%
令和6年	27.5%	33.5%	32.0%	32.8%	31.6%	33.0%
令和5年	27.2%	32.8%	31.4%	32.0%	31.2%	32.6%

厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」より

高齢者人口に対する75歳以上人口の割合

<埼玉県及び近隣等>

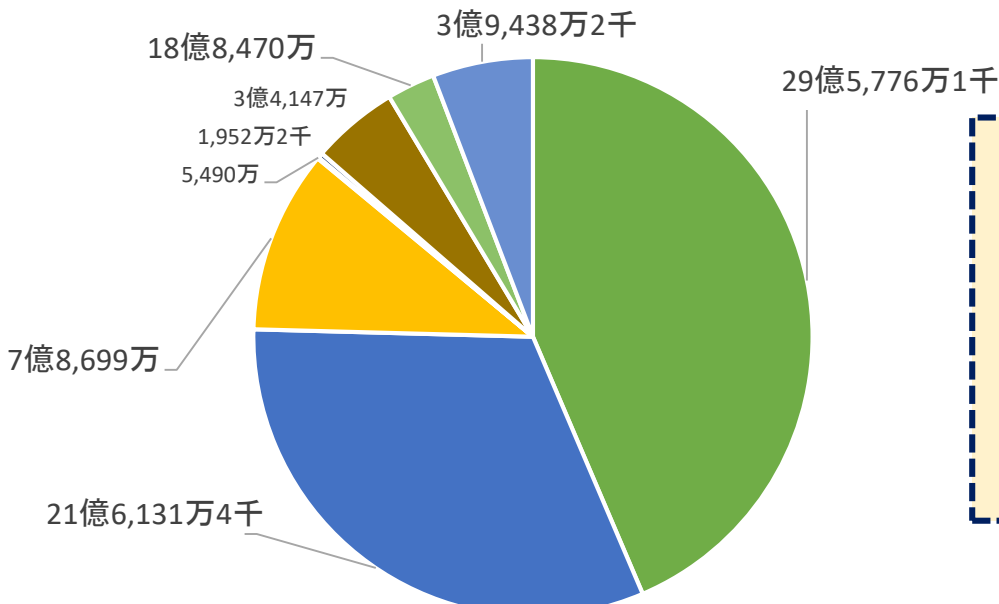
	埼玉県	行田市	加須市	羽生市	鴻巣市	飯能市
令和7年	59.4%	57.6%	53.8%	55.1%	57.0%	57.5%
令和6年	57.6%	55.6%	51.5%	53.7%	55.1%	55.7%
令和5年	55.8%	53.6%	49.9%	52.2%	53.1%	53.8%

厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」より

令和7年度介護サービス給付見込額

合計 約67億8,708万円8千円

(参考：R6年度 約65億1,477万4千円)



- 居宅サービス
- 福祉用具購入
- 介護予防サービス費
- 施設サービス
- 住宅改修費
- その他サービス費
- 地域密着型介護サービス
- 居宅介護サービス計画費

65歳以上の被保険者一人当たりの保険給付月額（円）

<埼玉県及び近隣等>

(R5年度は年度末時点 R6年度は2月末時点 令和7年度は4月末時点)

	埼玉県	行田市	加須市	羽生市	鴻巣市	飯能市
令和7年	22,339	20,059	20,816	24,146	19,376	20,230
令和6年	21,829	19,833	20,447	24,128	19,245	20,011
令和5年	20,733	19,118	20,075	23,517	18,364	19,221

厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム」より

介護給付状況とサービスの現状

本市に特徴的な事項について、記載します。(飯能市は類似市)

厚生労働省「地域包括ケア「見える化システム」」より

R5.6年度は年度末時点、R7年度は4月末時点

在宅サービス

① 在宅サービス利用率 (%)

本市は、在宅サービスの利用率が高い。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	52.1	56.2	49.8
R6年度	52.1	56.3	49.1
R5年度	51.5	55.7	48.9

在宅サービス利用率 = 在宅サービスの受給者数の最新月までの総和を認定者数で除した後、当該年度の月数で除した数

② 受給者一人当たりの給付月額 (円)

本市は、在宅サービスの一人当たりの給付月額が多い。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	120,083	125,538	103,714
R6年度	119,514	126,852	101,926
R5年度	117,360	124,726	104,859

在宅サービスの一人当たりの給付月額 = 在宅サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数

施設サービス

① 施設サービス利用率 (%)

施設サービス利用率は飯能市より少ないが、県平均より高い

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	14.7	16.3	19.0
R6年度	14.6	16.0	19.6
R5年度	14.9	16.7	19.8

施設サービス利用率 = 施設サービスの受給者数の最新月までの総和を認定者数で除した後、当該年度の月数で除した数

② 受給者一人当たりの給付月額 (円)

施設サービスの一人当たりの給付月額は県平均や飯能市と比較し少ない。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	287,673	274,275	298,810
R6年度	299,143	291,014	311,305
R5年度	281,941	276,253	293,363

施設サービスの一人当たりの給付月額 = 施設サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数

介護給付状況とサービスの現状

本市に特徴的な事項について、記載します。(飯能市は類似市)

厚生労働省「地域包括ケア「見える化システム」」より R5,6年度は年度末時点、R7年度は4月末時点

通所介護 (デイサービス)

① 人口10万人当たりの通所介護事業所数

本市は、デイサービス事業所が多い

※令和7年度は数字が出されていない

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R6年度	18	21.8	15.4
R5年度	17.3	24.1	16.6

人口10万人当たりの通所介護事業所数
= サービス提供事業所数を当該地域の人口で除し、
10万を掛けた数

② デイサービス受給者1人当たり給付月額 (通所介護)

本市は、デイサービスの一人当たりの給付月額が高い状況。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	85,905	101,906	82,367
R6年度	84,947	101,354	81,112
R5年度	85,571	98,105	83,748

受給者1人あたり給付月額 (通所介護)
= 通所介護の給付費総額を同サービスの受給者数の総和で
除した数

③ 通所介護受給率

本市は、デイサービスを利用している方は、県平均と同等である。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	3.3	2.9	2.3
R6年度	3.2	2.9	2.2
R5年度	3.1	3.0	2.1

通所介護受給率 = 通所介護の受給者数の最新月までの総和
を第1号被保険者数で除した後、当該年度
の月数で除した数

訪問介護 (ヘルパー)

① 人口10万人当たりの事業所数

訪問介護事業所数は、県平均と同等である。

※令和7年度は数字が出されていない

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R6年度	19.5	20.6	16.7
R5年度	19.1	20.3	17.8

人口10万人当たりの訪問事業所数
= サービス提供事業所数を当該地域の人口で除し、
10万を掛けた数

② 訪問介護 受給者一人当たり給付月額 (円)

訪問介護受給者一人当たりの給付額は、県平均より低く、飯能市より高い。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	71,882	63,030	51,366
R6年度	68,636	61,332	49,796
R5年度	65,244	53,879	49,351

訪問介護受給者1人あたり給付月額 (通所介護)
= 訪問介護の給付費総額を同サービスの受給者数の総和で
除した数

③ 訪問介護受給率

本市は、訪問介護を利用している方は、
県平均より少なく、飯能市と同等である。

	埼玉県平均	行田市	飯能市
R7年度	2.2	1.5	1.5
R6年度	2.3	1.5	1.5
R5年度	2.2	1.5	1.6

訪問介護受給率 = 訪問介護の受給者数の最新月までの総和
を第1号被保険者数で除した後、当該年度
の月数で除した数

計画値・実績値比較

計画期	第8期(R3~R5)			第9期(R6~R8)				
年度	3年間の累計			R6			R7	R8
	計画値	実績値	対計画比	計画値	実績値	対計画比	計画値	計画値
第1号被保険者数(人)	75,672	76,528	101.1%	25,779	25,681	99.6%	25,847	25,787
要介護認定者数(人)	11,496	11,241	97.8%	3,913	3,935	100.6%	3,996	4,097
要介護認定率(%)	15.2	14.7	96.7%	15.2	15.3	100.9%	15.5	15.9
総給付費(円)	18,430,793,000	17,250,636,910	93.6%	6,128,857,000	6,097,844,684	99.5%	6,392,703,000	6,642,420,000
施設サービス給付費(円)	6,859,849,000	6,256,040,513	91.2%	2,206,443,000	2,171,726,410	98.4%	2,248,087,000	2,302,225,000
居住系サービス給付費(円)	1,731,828,000	1,681,331,517	97.1%	650,487,000	602,323,517	92.6%	722,313,000	732,939,000
在宅サービス給付費(円)	9,839,116,000	9,313,264,880	94.7%	3,271,927,000	3,323,794,757	101.6%	3,422,303,000	3,607,256,000
第1号被保険者1人あたり給付費(円)	243,561.6	225,416.0	92.5%	237,746.1	237,445.8	99.9%	247,328.6	257,587.9

厚生労働省「地域包括ケア見える化システム」より

【実績値】「第1号被保険者数」、「要介護認定者数」、「要介護認定率」は厚生労働省「介護保険事業状況報告」9月月報。「総給付費」は厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和6年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)【計画値】介護保険事業計画にかかる保険者からの報告値

※「第1号被保険者1人あたり給付費」は「総給付費」を「第1号被保険者数」で除して算出

※「第1号被保険者1人あたり給付費の累計」は「総給付費」の3ヵ年合算分を「第1号被保険者数」の3ヵ年合算分で除して算出

計画値・実績値比較

■ サービス別利用者数

		第8期計画				第9期計画
		R3	R4	R5	累計	R6
		対計画比	対計画比	対計画比	対計画比	対計画比
施設サービス	小計	93.9%	88.9%	88.9%	90.5%	96.4%
	介護老人福祉施設	93.6%	89.8%	90.2%	91.2%	97.4%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	101.0%	99.7%	98.7%	99.8%	100.3%
	介護老人保健施設	93.3%	86.1%	85.4%	88.1%	94.9%
	介護医療院	120.8%	65.0%	44.4%	67.1%	66.7%
	介護療養型医療施設	86.1%	33.3%	-	76.4%	-
居住系サービス	小計	97.1%	94.9%	93.5%	95.1%	91.3%
	特定施設入居者生活介護	99.7%	98.4%	96.8%	98.3%	89.6%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	89.9%	84.8%	83.5%	86.1%	97.6%
在宅サービス	訪問介護	101.0%	102.8%	103.5%	102.5%	95.5%
	訪問入浴介護	76.0%	67.9%	71.7%	71.8%	101.7%
	訪問看護	104.9%	109.9%	114.8%	110.0%	96.0%
	訪問リハビリテーション	92.3%	92.3%	94.9%	93.2%	106.8%
	居宅療養管理指導	116.7%	122.1%	137.7%	125.7%	105.6%
	通所介護	98.9%	96.3%	93.1%	96.0%	97.1%
	地域密着型通所介護	90.7%	84.9%	80.6%	85.3%	99.7%
	通所リハビリテーション	100.8%	101.4%	105.3%	102.5%	105.7%
	短期入所生活介護	90.9%	84.8%	81.1%	85.5%	101.7%
	短期入所療養介護(老健)	96.7%	83.2%	78.2%	85.8%	92.9%
	短期入所療養介護(病院等)	-	-	-	-	-
	短期入所療養介護(介護医療院)	-	-	-	-	-
	福祉用具貸与	101.0%	102.6%	103.1%	102.3%	100.5%
	特定福祉用具販売	96.3%	99.6%	79.4%	91.5%	124.5%
	住宅改修	81.0%	78.9%	78.9%	79.6%	98.9%
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	102.6%	114.1%	147.9%	121.5%	106.9%
	夜間対応型訪問介護	-	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	22.2%	18.1%	16.2%	17.8%	102.8%
	小規模多機能型居宅介護	112.0%	108.5%	104.3%	108.2%	94.7%
	看護小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-
介護予防支援・居宅介護支援	101.0%	100.5%	100.7%	100.7%	100.5%	

計画値・実績値比較

■ サービス別受給者1人あたり給付費

		第8期計画				第9期計画
		R3	R4	R5	累計	R6
		対計画比	対計画比	対計画比	対計画比	対計画比
施設サービス	小計	100.3%	100.7%	101.3%	100.7%	102.1%
	介護老人福祉施設	101.3%	101.9%	102.7%	102.0%	101.6%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	104.6%	104.7%	106.5%	105.2%	98.9%
	介護老人保健施設	97.0%	97.8%	98.0%	97.6%	103.5%
	介護医療院	87.6%	98.5%	98.4%	94.8%	103.5%
	介護療養型医療施設	100.4%	92.8%	-	97.8%	-
居住系サービス	小計	101.8%	100.6%	103.8%	102.1%	101.4%
	特定施設入居者生活介護	104.5%	104.2%	107.0%	105.2%	101.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	-	-	-	-	-
	認知症対応型共同生活介護	98.9%	96.5%	100.4%	98.6%	99.3%
在宅サービス	訪問介護	108.7%	110.7%	122.2%	114.1%	114.9%
	訪問入浴介護	101.4%	110.9%	121.8%	111.2%	101.0%
	訪問看護	92.8%	88.9%	81.5%	87.4%	112.9%
	訪問リハビリテーション	103.4%	96.3%	91.4%	96.8%	88.9%
	居宅療養管理指導	100.3%	103.9%	104.4%	103.0%	97.1%
	通所介護	103.3%	102.8%	106.9%	104.3%	100.8%
	地域密着型通所介護	93.0%	88.1%	90.8%	90.6%	97.1%
	通所リハビリテーション	91.9%	88.1%	88.4%	89.4%	98.7%
	短期入所生活介護	97.6%	95.1%	96.7%	96.4%	105.6%
	短期入所療養介護(老健)	105.2%	112.0%	110.1%	108.9%	102.2%
	短期入所療養介護(病院等)	-	-	-	-	-
	短期入所療養介護(介護医療院)	-	-	-	-	-
	福祉用具貸与	97.9%	100.2%	97.2%	98.4%	96.4%
	特定福祉用具販売	100.4%	98.8%	111.9%	103.3%	97.5%
	住宅改修	99.1%	100.1%	102.7%	100.6%	100.2%
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	83.8%	87.6%	84.4%	85.2%	107.1%
	夜間対応型訪問介護	-	-	-	-	-
	認知症対応型通所介護	123.1%	226.7%	200.2%	186.6%	70.9%
	小規模多機能型居宅介護	91.5%	94.6%	92.4%	92.8%	101.0%
	看護小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-
介護予防支援・居宅介護支援	99.5%	100.6%	100.3%	100.2%	100.2%	

厚生労働省「地域包括ケア見える化システム」より

現状のまとめ

- 本市の要介護認定率は、推計値よりも高値となっている。また、後期高齢者の伸びよりも要介護認定率の伸びが大きくなってきている。新規要要支援・要介護認定者の年齢別をみると、65歳から69歳の比率が高いため、前期高齢者の健康づくり、介護予防対策が必要の可能性はある。
- 要介護2以上の中重度者の割合が高くなってきていることから、介護予防・重度化防止の取組みがより一層必要になっている。
- 在宅系サービスの中では、デイサービスの事業所が多く、またデイサービスの利用が高いことからデイサービスのニーズが高いこと、在宅療養を支えていく重要なサービスであると思われる。そのため、通所介護における介護予防・重度化防止の取組みを求めていく必要がある。
また、デイサービスが「通いの場」や「交流の場」となっていることも考えられるため、地域における「通いの場」の維持、通いの場へ通える環境、通いの場以外の取組みが必要と考える。
- 計画値における実績値比較では、利用者数ベースで見ると介護医療院の利用が少なく、福祉用具販売が多かったが、給付費ベースで見ると、その2つのサービスは計画値に近い実績値となっている。
訪問介護の実績は、利用者数は計画値に近いが給付費が計画値より上回っているため、一人当たりの提供量が適切か、確認していく必要がある。